

第3章 改訂 FVC 工程表案

2020年8月及び12月に実施されたミャンマーFVC工程表改訂に係る日緬両政府の事務レベル協議にもとづき、改訂 FVC 工程表及び重点化プログラムの素案を策定した。策定にあたっては、現 FVC 工程表のレビュー結果と両政府の事務レベル協議におけるコメント、第1章で分析した日系企業が抱える課題や要望等を参考にした。

なお、改訂 FVC 工程表案、重点化プログラム案については、ミャンマー政府にも資料を送付しコメント提出を求めていたが、クーデターが発生したため、最終的な調整を完了したものではないため、本報告書で概要のみ報告する。

3.1 重点化プログラム案

重点化プログラムは、両政府の以下の合意のもとに作成されている。

- ・ 2021-2025 に目に見える成果を達成するために FVC 工程表を補完する形で設計されるものである。
- ・ 重点化プログラムでは、成果へのステップを具体的な形にするために、FVC 工程表のイニシアチブに基づいて編成される。
- ・ 重点化プログラムでは、いくつかの協力分野、項目、地域を取り上げ、FVC 工程表に位置付けられた関連する取組をパッケージ化する。

この理解の下で、重点化プログラムの方針を以下の通り定めた。

ミャンマー政府の方針との整合

ミャンマー農業開発戦略(2018-2022/2023)に則ったものであること。

既存リソース(各国 ODA)の活用

既に各国ドナーの FVC 開発に係るプロジェクトが多く実施されている。5年の期間は短いので、それら支援を融合して FVC の構築をはかる。

民間企業との連携

マーケットインの考えに則り、民間企業のニーズをもとに条件を満たす農産物を生産できるような活動を検討する。

ミャンマー農業開発戦略のうち、FVC 開発重点化プログラムの実施に当たり重要な視点を確認すると、以下の赤枠部分が該当すると考えられる。

表 3.1 ミャンマー農業開発戦略における重点化プログラムの実施に重要な視点

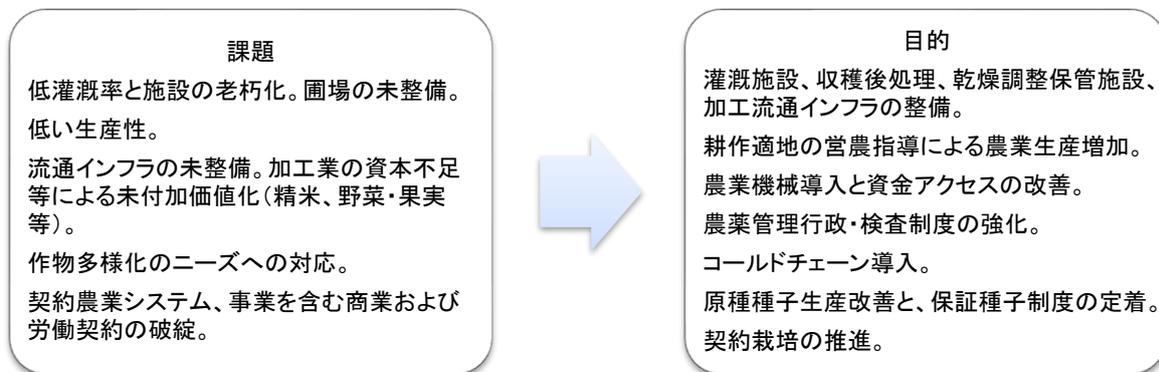
Pillar 1 ガバナンス		Pillar 2 生産性		Pillar 3 市場性と競争力	
1-1	参加型プロセスに基づく効果的な統合計画	2-1	農作物、家畜、漁業の研究システムの改善、民間参加による研究と拡大	3-1	契約農業システム、事業を含む商業および労働契約の合理化
1-2	ポリシー策定能力の向上と分析	2-2	改良品種採用など農業研究との連携を高めた農業普及システム確立	3-2	知的財産権
1-3	効果的なモニタリングとWebベース評価プロセス経営情報システム	2-3	民間セクターのニーズに応えるための教育と訓練	3-3	品質の向上を奨励する信頼できる品質システム
1-4	健全な統計システムベースの整備	2-4	灌漑・排水システム及び効率的な水管理システムの整備	3-4	ジェンダー平等で参加型の農村開発計画と実装システム
1-5	農民グループおよび業界団体の強化	2-5	改良された農業資材と農業技術の利用拡大	3-5	農村インフラの整備
1-6	農民の土地の権利の強化	2-6	適切な機械化の促進	3-6	食品関連企業の開発
1-7	ジェンダーの公平性民主的な市民社会の確立	2-7	家畜の飼育および魚の養殖に係る技術支援	3-7	食品の品質と安全性の向上
1-8	社会弱者のための食糧と栄養の安全性の向上	2-8	GAP, GAqP, GVAHPの推進	3-8	金融サービスへのアクセスの改善
1-9	MOALI、農家、企業、社会対応強化の為にMOALI再構築	2-9	気候変動や災害に対するレジリエンスの向上	3-9	貿易促進と輸出成長

出典：ミャンマー農業開発戦略をもとに日本工営調査チーム作成

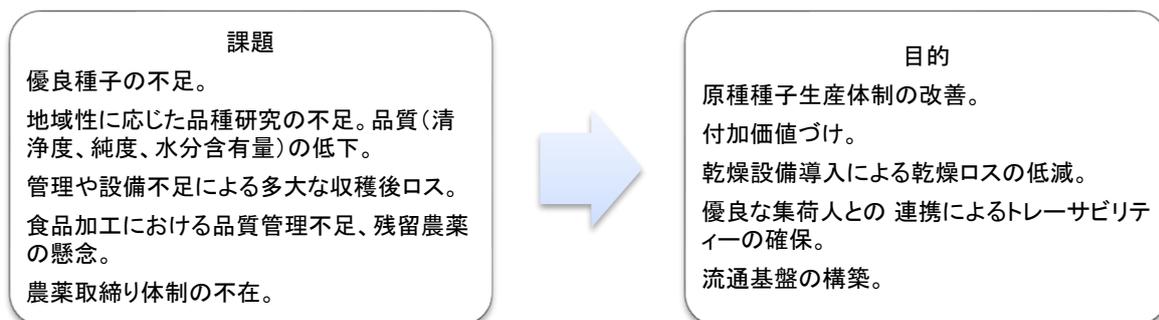
重点化プログラム案はこれらとの整合性に対し十分配慮する。

重点化プログラム案の対象項目は、ミャンマー政府の開発方針、日本政府の開発援助方針、民間企業のニーズ等から、ミャンマー政府との協議の結果、米、油糧作物、園芸作物、水産、酪農とに焦点を当てて検討が進められた。各重点化プログラム案の大枠は以下の通りである。

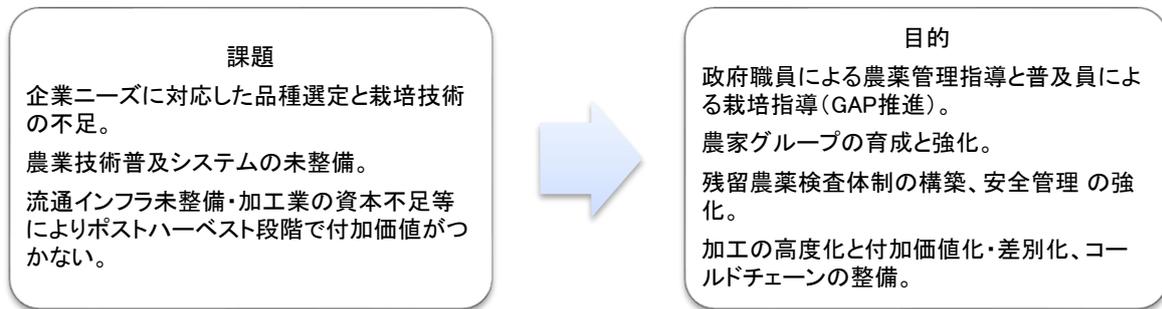
コメ FVC 構築プログラム



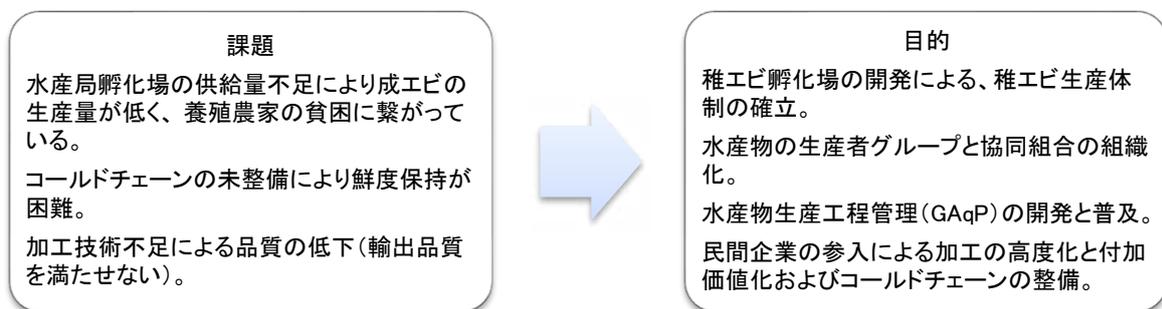
油糧作物 FVC 構築プログラム



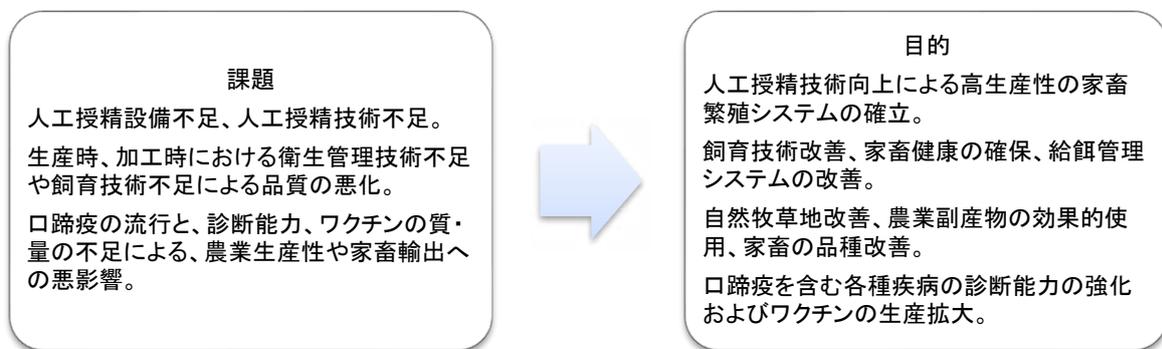
園芸作物 FVC 構築プログラム



水産（養殖）FVC 構築プログラム



畜産 FVC 構築プログラム



各重点化プログラムにおいては、それぞれの成果を達成するために必要なステップについて、改訂 FVC 工程表に位置付けられている今後実施中または実施予定の取組をひとまとめにし、成果までのプロセスや各取組の相関をわかりやすく整理し、取りまとめた。

3.2 改訂 FVC 工程表案

2020年1月に開催された日ミャンマー農林水産業・食品協力対話（幹事会）の中で、2020年に最終年を迎える FVC 工程表について、5年間延長し、時点更新を行うことが合意された。これに基づき、本案件では、現行の工程表の5年間の進捗を踏まえて、既に終了している事案を削除し、新たに計画されている事案を加筆するとともに、5年間で変化した現状や課題について再度整理を行った他、新型コロナウイルスの影響により明らかになったフードバリューチェーン構築上の課題や留意点など新たな観点を追加し

た改訂 FVC 工程表案を作成した。